

⑫ 公開特許公報(A) 平2-169569

⑤Int. Cl. 3

C 07 D 207/09
A 61 K 31/40
31/435

識別記号

AAM

社内整理 号

6742-4C

④公開 平成2年(1990)6月29日

審査請求 未請求 請求項の数 2 (全54頁)

④発明の名称 環状アミン誘導体を含む医薬

⑦特 題 昭63-324620

②出 願 昭63(1988)12月22日

⑦発	明者	杉本	八郎	茨城県牛久市柏田町3073-13
⑧発	明者	土屋	裕	茨城県牛久市栄町2-35-16
⑨発	明者	日暮	邦造	茨城県つくば市春日4-19-13 エーザイ紫山寮
⑩発	明者	河部	則夫	茨城県つくば市春日4-19-13 エーザイ紫山寮
⑪発	明者	飯村	洋一	茨城県つくば市天久保2-23-5 メゾン学園103
⑫発	明者	佐々木	淳	茨城県つくば市春日4-19-13 エーザイ紫山寮
⑬発	明者	山西	嘉晴	茨城県竜ヶ崎市松葉3-2-4
⑭発	明者	小倉	博雄	茨城県土浦市永田1115-6
⑮出	願人	エーザイ株式会社		東京都文京区小石川4丁目6番10号
⑯代	理人	弁理士 古谷 肇		

最終頁に続く

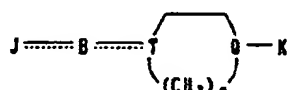
明 趙 明 書

1. 発明の名称

環状アミン誘導体を含む医薬

2. 待許請求の範囲

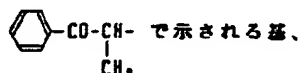
1 次の一般式



〔式中、

Jは(a)置換若しくは無置換の次に示す基：①フェニル基、②ピリジル基、③ピラジル基、④キノリル基、⑤シクロヘキシル基、⑥キノキサリル基又は⑦フリル基、

(b) フェニル基が置換されていてもよい次の群から選択された一価又は二価の基：①インダニル、②インダノニル、③インゲニル、④インゲノニル、⑤インダンジオニル、⑥テトラロニル、⑦ペンズスペロニル、⑧インダノリル、⑨式

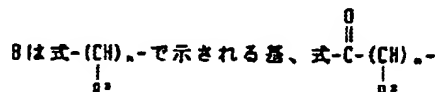


(c) 環状アミド化合物から誘導される一価の基、

(4) 低級アルキル基、又は

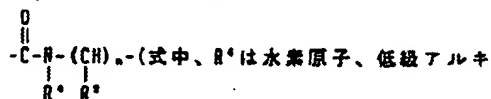
(e) 式 $R^1-CH=CH-$ (式中、 R^1 は水素原子又は低級アルコキシカルボニル基を意味する)

で示される基を意味する。



で示される基、式 $\text{--N}(\text{CH}_2\text{--R}^2)\text{--}$ (式中、 R^2 は水素

原子、低級アルキル基、アシル基、低級アルキルスルホニル基、置換されてもよいフェニル基又はベンジル基を意味する) で示される基、式



ル基又はフェニル基を意味する) で示される基、

